

平成26年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

観光経済部

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
観光戦略課	奈良市・宇佐市友好都市提携10周年記念事業	1,499	大分県宇佐市との友好都市提携10周年にあたり、記念事業を奈良市で実施する。	1,400	B
観光戦略課	郡山市市制施行90周年・合併50周年記念事業	1,143	姉妹都市である郡山市市制施行90周年・合併50周年記念事業に出席する。また、お祝いとして、奈良の伝統芸能を披露する。	1,143	A
観光戦略課	キャンベラACTコンサートイベント受入事業	1,753	姉妹都市キャンベラ市から、ACTコンサートバンドを奈良市に受け入れ、市内各所でコンサートを実施し、国際交流を図る。	1,700	B
観光戦略課	奈良西安友好都市提携40周年記念事業	6,474	西安市との友好都市提携40周年を記念し、市長・議長等の行政団と市民団が西安市を訪問する。また、同時に観光プロモーションを実施する。	4,700	B
観光戦略課	第14回世界歴史都市会議出席	1,313	友好都市である揚州市で開催される第14回世界歴史都市会議に参加し、各国の意見・発表を市政への参考とする。	1,300	B
観光戦略課	台湾向け誘客事業	2,213	台湾・香港向けの訪日誘客サイトに奈良市の観光情報を掲載する。また、当サイトとリンクした台湾向けプロモーションを企画・開催する。	2,213	A
観光戦略課	新興国へのプロモーション事業	4,234	対象国のメディアを奈良市に招き、体験した内容を現地の情報誌を通し情報発信してもらう。また、現地でセールススクールを実施し、旅行見本市に出展する。	2,800	B
観光戦略課	ツーリズムEXPOジャパン出展	10,205	国内最大級の旅行博覧会である「ツーリズムEXPOジャパン」に出展する。	10,000	B
観光戦略課	まほろば観光大学(仮称)の開校	2,668	旅館・ホテル等の宿泊施設の従業員や経営者を対象に、ホテルマネジメント等に精通した講師を招き、高度観光人材育成に資する講座を開催する。	2,600	B
観光戦略課	(奈良県ビジターズビューロー負担金)国際コンベンションシャトルバス助成金	1,500	奈良県内で閑散期に開催される国際コンベンションの主催者に対し、主要駅・主要ホテルより会場へのシャトルバス運行に要する経費について助成を行う。	1,000	B
観光戦略課	(奈良県ビジターズビューロー負担金)コンベンションユニークベニュー情報強化事業	2,000	新規施設の情報収集などを行い、誘致開催に必要な関連情報などのコンテンツを強化・充実させ、多面的に活用できるようにWEBページを改善する。	1,000	B
観光戦略課	リニア推進事業	30,000	奈良市にリニア中央新幹線を誘致するために、さまざまなプロモーション事業を開催する。	18,000	B
観光振興課	宿泊施設支援制度の創設	5,000	観光客が安心して快適に宿泊していただけるように、宿泊事業者が行う施設の増改築、修繕等に対し利子補給金を交付し、サービス向上と宿泊客増加の支援をする。	0	E
観光振興課	「元林院」の復興	2,269	元林院を中心とした猿沢池周辺地区における夜の観光の魅力を創出するための検討を行い、イベントなどの実施により奈良町の振興を図る。	2,060	B
観光振興課	ならまちナイトカルチャー	8,697	奈良町で、夜のひとときを楽しんでいただくためのイベント「ならまちナイトカルチャー」を年間100回を目標として行い、修学旅行のための「出前カルチャー」ともに観光客・修学旅行の誘致促進を図る。	7,000	B
観光振興課	ならまち町家バンク	3,000	「奈良町」に残る昭和20年頃までに建てられた「町家」について、その歴史ある面影と町並みを保存するために、物件の活用機会を所有者及び活用希望者に提供し、町家の活用促進を図る。	3,000	A
観光振興課	新「奈良町にぎわい構想」の策定	6,020	「ならまち賑わい構想」を評価・検証するとともに、奈良町の一体的な観光振興と地域の活性化を図るため、有識者による検討委員会を設置し、新たな「奈良町にぎわい構想」を策定する。	700	C
観光振興課	JR奈良駅設置のデジタルサイネージ運営経費	532	JR奈良駅に設置しているデジタルサイネージを活用し、積極的な観光情報等の発信を行う。	532	A
観光振興課	「大仏鉄道を巡る」観光資源開発	2,961	かつてJR奈良駅と加茂駅を結んでいた、通称「大仏鉄道」。幻の鉄道とも言われた路線の面影を、木津川市と協力し観光ルートの開発を図る。	1,300	B
観光振興課	奈良の鹿保護育成事業負担金(鹿相談室)	1,433	奈良公園とその周辺地区における鹿によるケガや事故、農作物への食害等の相談対応を行う。	1,433	A
観光振興課	(奈良市観光協会)珠光茶会開催経費	18,000	世界遺産登録社寺のお茶室を中心に、伝統的な街並みが残る「ならまち」や市内各所でお茶会を開催し、冬の閑散期の誘客促進を図る。	12,000	B
観光振興課	(奈良市観光協会)奈良市民団別府市訪問	1,109	奈良市民と大分県別府市民が相互訪問し、交流を深め、互いの観光資源を体験することで観光客誘致につなげる。	700	B
観光振興課	(奈良市観光協会)都市間連携事業	3,385	歴史・文化等の繋がりから関係の深い都市と連携・協働して新たな観光資源等の開発を行い、都市の個性を生かした相互誘客の推進を図る。	3,200	B
観光振興課	(奈良市観光協会)僧侶サロン	904	情報発信力の優れた女性を対象に、僧侶とカジュアルに話し寺院を身近に感じていただく機会を作ることにより、新たな層の誘客を図る。	150	C

観光経済部

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
観光振興課	(奈良市観光協会)マスコットキャラクター『しまろくん』を活用した観光情報の発信	2,375	奈良の情報発信の強化を図るため、マスコットキャラクターを活用して若年層を取り込み、SNS等により奈良の情報拡散の充実を図る。	1,500	B
観光振興課	(奈良市観光協会)第60次春日大社式年造替事業の告知・誘客事業	2,550	旅行会社やメディアへの情報発信を通じて、春日大社式造替事業をきっかけとした誘客事業に取り組む。	2,500	B
観光振興課	近鉄奈良駅前行基広場「市民憲章碑」作成	756	行基広場に設置していた市民憲章碑が経年により劣化しているため、更新を行う。	500	B
観光振興課	奈良町町家運営管理事業	7,937	周辺景観の重要な要素となっている町家を、奈良町の地域活動や、地域の住民や学生と観光客が交流する奈良町観光の拠点として運営するための経費。	3,000	B
観光振興課	柳生の里観光施設整備事業	13,522	旧柳生藩家老屋敷について、昨年大雨による土砂崩れの法面復旧と、老朽化が激しく水洗化していないトイレの改修工事を行う。また、旧柳生藩陣屋跡のトイレの解体撤去工事を行う。	11,000	B
観光振興課	ならまち振興館活用事業	72,000	「奈良町」の南の玄関口にある「ならまち振興館」を、奈良町の歴史や生活文化を体感できる魅力的な施設として整備し、観光客の誘致及び奈良町の活性化を図る。	68,000	B
観光振興課	ならまち格子の家改修工事	810	ならまち格子の家の木塀や庇の改修を行う。また、乳幼児を連れた観光客にも安心して快適に観光してもらうため、授乳室を設置する。	800	B
観光振興課	針テラス整備事業	8,000	道の駅「針テラス」の魅力を一層高め、誘客及び地域振興の拠点とするため、針テラス情報館の施設の利便性向上のための整備を行う。	8,000	A
観光振興課	奈良町町家改修事業	47,291	周辺景観の重要な要素となっている町家を、奈良町の地域活動や、地域の住民や学生と観光客が交流する奈良町観光の拠点として活用するための改修を行う。	0	F
商工労政課	シルバー人材センター運営経費	12,196	高齢者の就業機会の増大と活力ある地域づくりに寄与するため、シルバー人材センターの運営経費に対して補助を行う。	11,930	B
商工労政課	ゴミのない商店街推進計画事業	415	商店街のゴミを統一された容器の中に入れ観光客の目にふれないようにし、世界遺産都市としてふさわしい景観形成を推進する。	400	B
商工労政課	商店街活性化計画	3,000	中心市街地活性化基本計画で得た知識を市内全域の商店街の発展に活かすための計画を策定する。	2,000	B
商工労政課	青年会議所創立記念事業開催補助金	1,500	奈良青年会議所の創立55周年、郡山JCとの姉妹締結40周年に伴う記念事業「まほろばさーる2014」開催に対して補助を行う。	1,500	A
商工労政課	(仮)奈良線マルシェ	200	近鉄奈良線沿線の市が、イベント列車内で特産品を販売するなどのPRを行う。	150	B
商工労政課	街の商い繁盛プロジェクト事業	4,000	郊外の大型店への消費の流出を防ぎ、商店街をはじめとする「街中経済」の振興を図るため、物産展等の誘客イベントを実施する。	3,600	B
商工労政課	コミュニティビジネス支援	15,350	奈良の地域特性を活かしたビジネスの創業支援、特に若者による新規創業をメインに広く支援を行う。	15,000	B
商工労政課	スタートアップ都市推進協議会	1,898	起業や既存の企業の新たな事業展開といったスタートアップ推進に共感した自治体が連携し、ベンチャー企業と大企業、投資家等とのマッチング等を行う。	1,800	B
商工労政課	創業支援事業計画	4,280	創業支援事業計画を策定し経済産業省および総務省の認定を目指す。認定を受けることにより、創業者や創業支援事業者の活動を支援する。	0	E
商工労政課	中小企業資金融資(創業支援資金)	35,000	中小企業資金融資制度(創業支援資金)の活用により、創業者の負担が少ない資金調達方法の選択肢を増加させるとともに、創業の増加を促す。	35,000	A
商工労政課	勤労者総合福祉センター整備	62,664	テニスコートや高圧受変電設備の改修工事及びトレーニング室の運動器具の充実	0	E
農林課	大和茶・日本酒海外戦略事業	7,360	日仏文化友好90周年を契機に、世界の中でも特に「日本文化」に対する興味深いといわれるフランスにおいて大和茶及び日本酒のPRを行う。	7,300	B
農林課	奈良市の食×観光PR事業	11,146	奈良の食の歴史・文化とともに、それらの食材を見せる・味わう仕掛けを工夫しながら積極的に発信することで、奈良市産食材を「地域ブランド」として確立していくことをめざす。	10,000	B
農林課	大和茶PR事業	2,186	奈良市が大和茶の産地であることを広くPRするため、奈良で大和茶を楽しむためのイベントや、市内の旅館・ホテルなどと協力した大和茶ウェルカムドリンクの提供を実施する。	1,500	B
農林課	いちごブランド化戦略事業	8,813	奈良市産いちごの消費市場・流通経路・生産量拡大を図るため、奈良市産いちご「古都華」を古都ならが誇るブランドとして確立していくことを目指す。	1,400	C
農林課	食材PRウェブサイト開発事業	10,902	奈良市産食材などをPRするためのウェブサイトの開設に向けて準備を行う。	0	E
農林課	農工商連携新商品開発支援事業	1,652	奈良市内の1次産業者と2次産業者または3次産業者が2者以上で連携して行う「奈良市産農林畜産物を利用した商品開発」を支援することで、6次産業化を促進する。	1,150	B

観光経済部

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
農林課	市民ふれあい交流事業	1,906	奈良市産の安心・安全な野菜や加工品の販売促進や、都市住民と農村住民がふれあい交流を行うことを目的に、彩マーケットの開催やミニ直売所設置補助を行う。	1,846	B
農林課	アクティブシニア農業体験事業	1,512	シニア世代を中心に、東部地域の農家や営農組合などの協力を得て、簡単な野菜作りや地域間の交流を通して田舎の暮らしや農業等の体験できる事業を行う。	400	B
農林課	農林産物直売所建設事業	27,000	既存直売所の機能充実を図る改修や、農家レストランを併設した農産物直売所を建設するための計画策定を行う。	27,000	A
農林課	県営広域営農団地農道整備事業	65,030	農産物の輸送及び生活関連の道路整備を行い、農業振興及び地域の活性化を図るため、県営広域農道整備事業実施に伴う事業費の一部を負担する。	26,580	F
農林課	排水路整備事業(市単)	2,000	農業用排水路の整備を行うことにより排水路の荒廃を防ぎ、用水の確保を行い農業の生産性を図る。	2,000	A
農林課	農道整備事業(市単)	7,000	農道等の整備を行うことにより、機械の導入を容易にし、農業の振興と生産性の向上を図る。	6,400	B
農林課	市単独立地改良整備補助事業	6,300	農業用施設(水路・ため池・農道等)の補修等に対して補助を行い、耕作条件の改善と生産性の向上を図る。	6,300	A
農林課	農業用河川工作物応急対策事業	40,447	老朽化が激しく、現在機能低下を起している井堰を改修し、営農活動の利便性の向上を図るとともに、災害の未然防止を図る。	40,400	B
農林課	震災対策農業水利施設整備事業	2,355	東日本大震災において、ため池の決壊による被害が発生したことを受け、貯水量が多かつ堤防の高さがあるため池の耐震性を点検・調査する。	2,300	B
農林課	ため池点検調査事業	3,430	東日本大震災において、ため池の決壊による被害が発生したことを受け、早急に市内の施設の現状を確認する必要があるため、一斉点検を行う。	3,430	A
農林課	森林組合活性化事業	3,400	森林の有する公益的機能の確保及び林業振興を図るため、造林及び間伐材の搬出費用に対し、補助金を交付する。	3,400	A
農林課	森林総合保育事業	12,000	森林の有する公益的機能の確保及び林業振興を図るため、間伐及びミニ作業道の開設に要する費用に対し、補助金を交付する。	12,000	A
農林課	市町村治山事業	2,950	林地の荒廃に伴う人命・財産等への危険を防止するため、治山事業及び林地擁壁調査を行う。	2,500	B
農林課	農地災害復旧事業	5,000	農業生産の維持と農業経営の安定を図るため、台風等豪雨による災害発生に対して、農地の災害復旧工事を行う。	0	E
農林課	農業用施設災害復旧事業	10,000	農業生産の維持と農業経営の安定を図るため、台風等豪雨による災害発生に対して、農業用施設の災害復旧工事を行う。	7,000	B

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成25年度に前倒ししたもの